

ぎふ歴史的土木構造物



VOL.4 木曾川周辺地域 2

人は、より安全、快適な生活を営むために、近代多くの土木施設を建造してきました。そこには、その時代を生きる先人のすばらしい知恵と優れた技術が息づいています。先人の叡智に触れてみましょう。

掲載されている「ぎふ歴史的土木構造物」がある場所は、ほとんどが観光地ではないため、見学に際しては十分安全にご注意ください。

東雲（しのめ）橋



大井ダムのすぐ下流、木曾川に架かる橋。大正6年に架けられた橋が、腐朽損傷したため、昭和6年現在のトラス橋に架け替えられた。橋の下から東方を望むと、恵那の秀峰のあたりに旭日が雲を彩るさまにちなんで東雲橋と命名された。

【所在地】 恵那市笠置町



旧国界（きゅうこっかい）橋



矢作川の支流である上村川と根羽川の合流点直上の橋。昭和11年に竣工され、三河地方と美濃地方を分けていることからその名前が付いたといわれている。橋長は34mで、上路方丈コンクリートラーメン構造というめずらしい形式の橋。

【所在地】 恵那市上矢作町



木曽川周辺の 歴史的土木構造物に触れる

木曽川は、その源流を長野県木曽郡木祖村の鉢盛山に発し、木曽谷から濃尾平野を経て、伊勢湾に注いでいる延長229キロメートルに及ぶ河川です。木曽川流域は、古くは水運によって栄え、その後、明治時代に入ると都市部への電力供給のために多くのダムや発電所が建設されました。

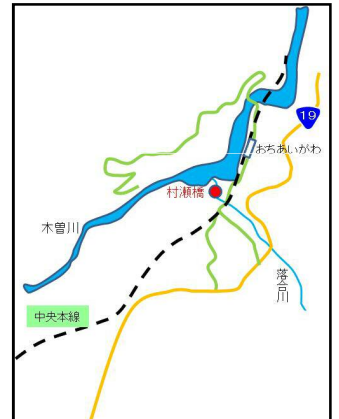
今回は、木曽川流域周辺にある、歴史的土木構造物について、その歴史や技術を見ていきましょう。



村瀬(むらせ)橋



木曽川支流の落合川に架かる木造吊橋。落合発電所建設の資材を運搬するために架けられた、橋長69.06mの木製トラス補鋼吊り橋。大正15年（1926年）に完成。橋の名前の「村瀬」とは、建設当時の大同電力常務取締役の名から取られたもの。



【所在地】 中津川市落合

対鶴(たいかく)橋



賤母発電所の建設用資材を運ぶため、大正8年に建設された橋。長さ111.47mのトラス補鋼吊り橋。“対鶴”とは鶴が向かい合った形の家紋の事。橋の老朽化により現在は通行止めになっている。

【所在地】 中津川市坂下



笠置(かさぎ)ダム・笠置発電所



木曽川本川を堰き止める関西電力の発電専用ダム。戦前に建設された、高さ40.8mの重力式コンクリートダム。土木学会の「日本の近代土木遺産～現存する重要な土木構造物2000選」に選定されている。

【所在地】 恵那市飯地町



大井(おおい)ダム・大井発電所



恵那市大井町と中津川市蛭川の境、木曽川中流部に建設された発電専用ダム。大正13年に電力王福澤桃介(ももすけ)により、木曽川水系で最初に造られた。形式は重力式コンクリートダムで高さは53.4m。ダムに付設する大井発電所はダム式発電所としては日本初。

【所在地】 中津川市蛭川



落合(おちあい)ダム・落合発電所



高さは33.3mの重力式コンクリートダム。木曽川では大井ダムに続いて2番目、大正15年に完成。落合発電所の出力は14,700kWで、その後建設された新落合発電所と合わせた認可出力は33,600kW。大井ダムと同様に福澤桃介率いる大同電力によって手掛けられた。

【所在地】 中津川市落合



嫌谷(やんたに)砂防えん堤群



羽根谷の砂防えん堤で著名なオランダ人技師ヨハニス・デ・レーケの指導によると思われる石積えん堤群。延長約300mに及び各えん堤は、高さ1.0~4.5m、長さ5.0~24mの規模。現在も、ほぼ完全な形で残されており、砂防施設の役割を十分に果たしている。

【所在地】 中津川市加子母



境沢(さかいざわ)砂防えん堤工群



中津川市の川上川左岸・旧坂下町と旧川上村の境界の急峻な渓流に建設。いずれも建設時期は定かでないが、地元では日露戦争時代に建設されたことが記憶にあるとのこと。同年代に建設された施設と似た様式が見られ、「デ・レーケ様式」のダム群といえる。

【所在地】
中津川市坂下・川上

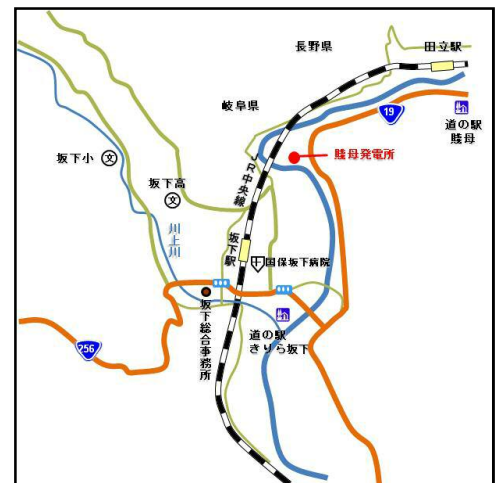


賤母(しずも)発電所



電力王福澤桃介の手による発電所。急速に近代化が進む中、動力源としての電力への期待が高まり、水量が豊富な木曾川は、日本屈指の発電地帯となる。大正8年(1919年)に竣工した賤母発電所は、その皮切りである。

【所在地】
中津川市山口



ぎふ歴史的土木構造物一覽

地域		名称	所在市町村	完成年
長良川周辺地域 1 (VOL. 1)	1	鏡岩水源地	岐阜市	S 5
	2	忠節の特殊堤	岐阜市	S 1 5
	3	今泉排水機場	岐阜市	S 8
	4	五六用水逆水樋門(牛牧閘門)	瑞穂市	M 4 0
	5	長良大橋	岐阜市・大垣市(墨俣町)	S 8
	6	犀川制水樋門	大垣市(墨俣町)	S 9
	7	忠節橋	岐阜市	S 2 3
	8	忠節用水第2 樋門	岐阜市	S 8
長良川周辺地域 2 (VOL. 2)	1	美濃橋	美濃市	T 5
	2	長良川発電所	美濃市	M 4 3
	3	井の面発電所	美濃市	T 1 0
	4	松谷橋	関市	S 9
木曽川周辺地域 1 (VOL. 3)	1	旧八百津発電所資料館	加茂郡八百津町	M 4 4
	2	今渡ダム、今渡発電所	美濃加茂市・可児市	S 1 4
	3	犬山橋	各務原市・愛知県犬山市	S 1 4
	4	小淵ダム	可児市	S 2 7
	5	浦山第二砂防えん堤	土岐市	S 1 8
	6	兼山ダム	可児市・加茂郡八百津町	S 1 8
	7	太田橋	美濃加茂市・可児市	T 1 5
	8	油皆洞橋	加茂郡八百津町	M 1 8 頃
	9	天ヶ橋	多治見市	T 1 5
	10	木曽川橋	羽島郡笠松町・愛知県一宮市	S 1 2
木曽川周辺地域 2 (VOL. 4)	1	東雲橋	恵那市	S 6
	2	旧国界橋	恵那市・愛知県豊田市	S 1 1
	3	村瀬橋	中津川市	T 1 5
	4	對鶴橋	中津川市・長野県南木曽町	T 8
	5	笠置ダム、笠置発電所	恵那市・瑞浪市	S 1 1
	6	大井ダム、大井発電所	恵那市・中津川市	T 1 3
	7	落合ダム、落合発電所	中津川市	T 1 5
	8	嫌谷砂防えん堤群	中津川市	M 1 4 以降
	9	境沢砂防えん堤工群	中津川市	M 3 0 年代後半
	10	賤母発電所	中津川市	T 8
揖斐川周辺地域 (VOL. 5)	1	油島千本松原締切堤	海津市	M 4 5
	2	羽根谷一号砂防えん堤	海津市	M 2 1
	3	源氏橋	養老郡養老町	T 4
	4	盤若谷砂防えん堤群	海津市	M 1 0 年代
	5	揖斐川橋	大垣市・安八郡安八町	M 1 8
	6	揖斐大橋	大垣市・安八郡安八町	S 8
	7	東横山発電所	揖斐郡揖斐川町	T 1 0
	8	根尾発電所	本巣市	T 1 2
飛騨川周辺地域 (VOL. 6)	1	白川橋	加茂郡白川町	T 1 5
	2	梅村堤防	下呂市	M 8
	3	境橋	下呂市	S 5
	4	上麻生ダム、上麻生発電所	加茂郡七宗町・白川町	T 1 5
	5	六見橋	下呂市	S 6
	6	山川橋	加茂郡川辺町	S 1 2
飛騨地域北部 (VOL. 7)	1	藤波橋	飛騨市	S 5
	2	宝橋	飛騨市	S 1 0
	3	蟹寺発電所 取水えん堤	飛騨市・富山県富山市	T 1 4
	4	中北堤防	飛騨市	M 4 4
	5	平瀬発電所	大野郡白川村	T 1 5
	6	足洗谷砂防えん堤	高山市	S 9
	7	桑谷砂防えん堤群	飛騨市	T 1 0

【製作】

岐阜県 県土整備部 建設政策課

TEL 058-272-1111(内線3646)

FAX 058-278-2718

パンフレットは下記ホームページからダウンロードできます。

URL <http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11650/rekishiteki/index.htm>

